

6／19(木)1限 家庭基礎×総合的探究の時間 指導案

1. 授業者:金丸ひとみ(家庭)、大久保邦博(化学)

2. 目標:高齢者と共生していく社会で自分にできること、役割について考えることができる

3. 目標とするコンピテンシー:情報分析力、課題理解・発見力(解決すべき新しい課題を自ら設定できる)

4. 本授業における思考力を高めるための問い:

高齢者に関するデータから問題解決的な発想、現実的な視点で物事を考える練習

(高齢者の健康・孤立・デジタル・お金について、現状・課題・自分たちにできることを考えよう)

5. 本時(50分)の流れ:

時間	内容	生徒の活動	指導上の留意点
5分	これまでの授業内容(高齢者の身体的特徴、制度)について振り返る。	・これまでの授業内容をクラスで共有する。	これまでの授業内容について振り返ることができるようにする。
5分	本時の内容を聞く。	・本時の内容を確認する。 ・データの説明を聞く。	グループになるよう指示し、テーマを伝える。 データに関する説明を行う。
20分	データから、テーマについての現状を読み取り・課題・自分たちにできることをグループ(8グループ)で考える。	・高齢者が感じている困難について考え、どのように高齢者と関わっていくかを考える。	テーマに沿って、高齢者と共生していく方法を考えさせ、より良い社会(ウェルビーイング)を目指す考え方を身につけさせる。
5分	同じテーマで活動した他のグループと考えを共有する。	・データから読み取ったこと・課題・自分たちにできることについて考えをまとめ、理由とともに発表する。	
10分	グループで出た意見を発表する。(4グループ)	まとめを聞き、振り返りシートに記入する。	
5分	本時のまとめ	まとめを聞き、振り返りシートに記入する。	本時の目標を再確認させる。

家庭基礎×総合的探究の時間

4桁番号

氏名

目標☆ 超高齢社会で、自分にできること・役割について考えよう

1. 家庭基礎(高齢者分野)での内容

2. テーマ()について
使用したグラフ

読み取れたことは？

課題

自分たちにできることは？

振り返り

- ①目標を達成できたと思いますか？（はい・いいえ）
- ②なぜそう思いますか？